

6



螢鳥賊 左官屋宇兵衛
 観桜親睦会 栗生
 バーナー 岩岡加江子

「澤」創刊十六周年記念吟行俳句大会のお知らせ……………4

澤通信句会のお知らせ……………6

小澤 實 岬より 十五句……………10

高橋睦郎 季語練習帖 第七十八回……………12

潺潺集 小澤 實選……………14

三つの高さ 高取恒子 凧 新澤 岳

土偶 大谷景子 春濤 佐藤晃市

持手 野口桐花 おつかれさまあ 川崎榮子

顔 大文字良 佐渡若布 川上弘美

開 結城あき 温泉ランド 余村光世

新旧 弓緒 光の春 宮崎玲子

瓦礫 宮下晴吾 玉子井 豊田・ヌー

澤俳句鑑賞 193
 長嶋 有……………20 鈴木尚子……………22

窓
 俳書を読む
 岡田由季『犬の眉』／酒井弘司『谷戸抄』
 平井さち子『日々片々』 冬魚……………24

詩文学芸書を読む

益田ミリ『みちこさん英語をやりなおす』
 村上佳乃……………26

総合誌俳句鑑賞

「俳句」／「俳壇」／「俳句あるふあ」

野崎海芋……………28

俳句結社誌を読む

「しばかぶれ」第一集 馬場尚美……………30

定例句会の秀句 村戸弥生……………32

通信句会の秀句 佐藤晃市……………34

俳句を豊かにするもの

マラソン 森永一正……………36

芭蕉伝説2 佐藤晃市……………37

潺潺集巻頭作家エッセイ 湯浅萬里子……………38

澤集巻頭作家インタビュー シシオ澤ガイ……………39

同人代表句 小日向美春／嶋田恵一……………40

同人一句鑑賞 高橋まり子／弓緒……………41

澤衍……………42

澤四十句 小澤 實選……………44

選後独言 動詞二つを使うときには 小澤 實……………46

澤集 小澤 實選……………48

佐藤昭子／中村 麻／天野正子／町田無鹿／梶等太郎／村上佳乃／馬場尚美／葛西省子／豊澤泰子／山口方眼子／河辺柚里／沼田美山／川又憲次郎

新入会員……………77

消息／正誤表……………78

新同人選考会報告／澤俳句叢書一覽……………79

雑誌「澤」購読のご案内／購読料更新のお知らせ／「俳句を豊かにするもの」原稿募集のお知らせ……………80

第188回定例句会6月ご案内／5月号発送報告……………81

第186回定例句会作品 小澤 實選……………82

第180回通信句会作品 小澤 實選……………84

澤基金募集のお願い……………86

投句のご案内／澤基金応募者芳名……………87

澤句会・カルチャー一覽……………88

広告……………89 後記……………94

表紙デザイン・山口信博＋撮影・鈴木静華

澤

平成28年6月1日発行

澤 俳句会

頒価 1,200円

縄文土器陶片である。割愛してくれた道具屋さんによれば、時代は縄文後期。晩期かもしれないけれど、後期といたいそうだ。卵型の壺の肩の部分で、東北地方のものか、とのこと。弥生土器にもこういう線刻の壺はあるが、弥生の場合には中心を設けないとのことである。この陶片の場合は、精霊の生命の中心から放射されている光を描いているのかもしれない。

複雑な迷路のような線を引いているのに、のびのびとしている。いっさい迷いが無い。ぼくは見ていて気が晴れる。土偶や土器の作者を女性であると考えた人がいて、そういわれればそうかと思う。こういう線を引きつづけることができた女性は、どんな女性だろう。精霊や死者と会話ができなければならないが、ふだんは聡明で、ちょっと気が強い。そんな女性を想像している。 小澤 實